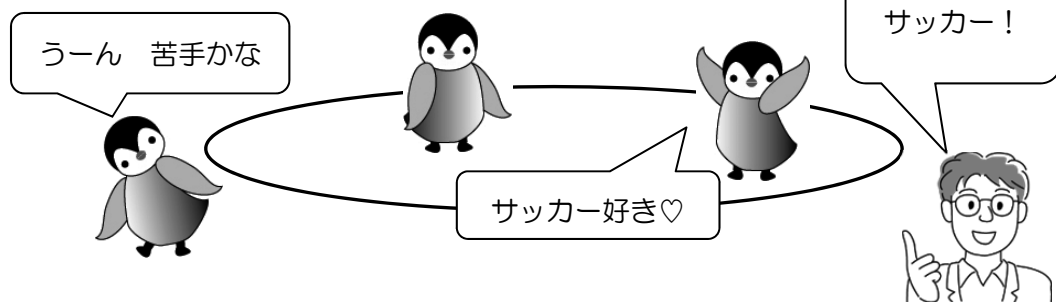


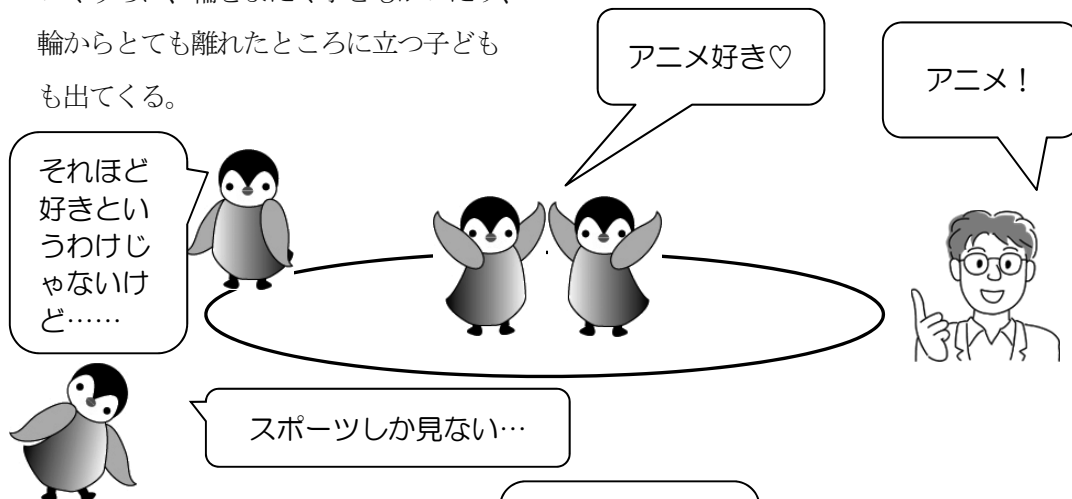
「上質世界の輪」の実施方法

①教室に大きな輪を準備して、子どもたちに輪の周りに立ってもらう。教室ぐらいの大きさがちょうどよい（1学級で実施する場合は、校庭や体育館だと、広すぎて、お互いの動きを把握できない可能性がある）。

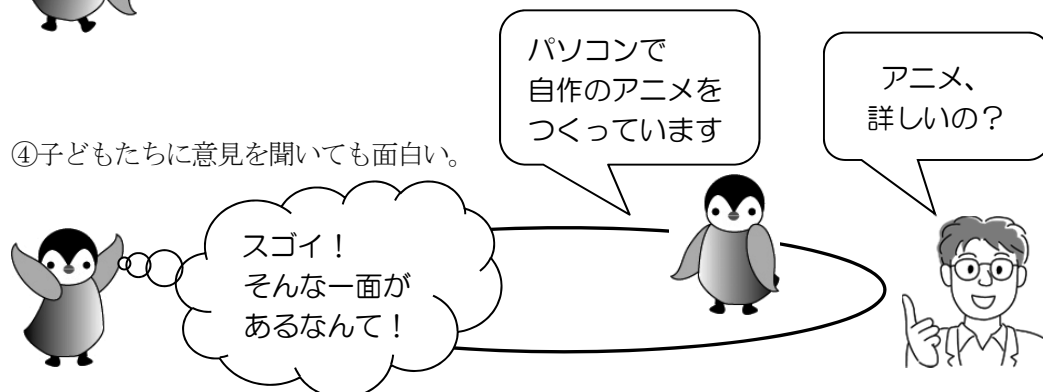
②言われた「言葉」が、自分の上質世界に入っていれば輪の中に、入っていなければ輪の外に出る。「よーいドン！」というようなかけ声をかけて、競い合ってもよい。



③立つ位置を工夫する。いろいろとやっていくうちに、輪をまたぐ子どもがいたり、輪からとても離れたところに立つ子どもも出てくる。



④子どもたちに意見を聞いても面白い。



⑤「言葉」の例

食べ物

梅干し、トマト、カレーライス

スポーツ

マラソン、水泳、跳び箱、野球

趣味

読書、歌番組、テレビ、ゲーム

その他、芸能人など、クラス集団を見て、いろいろと考えてみてください。子どもたちに「言葉」を出してもらっても活気が出ます。